



キリスト者共同体儀式音楽講座

聴こえぬ処に存在する音楽本質

講師：吉田和彦/在ミュンヘン

昨年にひきつづき、ドイツのキリスト者共同体の儀式音楽の発展に長年にわたってたずさわってこられた吉田和彦氏をお招きすることになりました。今回はお話に加え、皆で儀式の歌を唄ったり、演奏者の方たちへの講習なども含め、共に儀式を祝う集いを皆で実感し、喜び合えるような集いとなれば幸いです。どうぞみなさまふるってご参加ください。

輿石祥三

講師よりのメッセージ

キリスト者共同体は1922年にドイツで誕生してから世界各国へと広がり、現在その国々の多くの異なった言葉で人間聖化式が執り行われています。

その言葉の違いはあっても人間聖化式の源泉は異なった民族性や国民性とは関係のない全人類に共通する普遍的な霊的故郷に存在します。

それを認識した時『日本で執り行われる人間聖化式には日本"独自"の音楽や聖歌が必要なのではないだろうか?』…といった考察はあまり意味を為さなくなります。確かに儀式は日本語で執り行われ聖歌も日本語で歌われますから、その日本語を通して形成される祈りの空間に相応しい旋律やリズムが必要となりますが、その源泉は日本のいわゆる民族音楽などの源泉とは異なったものです。

その祈りの空間に存在する、まだ耳では聴くことの出来ない音楽的な動きを認識する努力を通して、人間聖化式に於ける儀式音楽や聖歌が誕生してゆき、その音楽的な努力を通して私たちは人間聖化式の霊的故郷に一步步近づいてゆくことができます。キリスト者共同体創立100年になろうという今現在もまだまだ初歩段階にあるこの努力はしかし、演奏する音楽家や司祭のみに託されたものではなく、共同体全体に託された課題です。そうした背景を踏まえて来る夏のひと時、日本の皆様と共に歌ったり誰にでも出来る簡単な音楽練習を通して過ごせることを楽しみにしております。

日程 2015年8月23日(日)

人間聖化式後 11時45分～13時頃 お話、皆で音楽練習

昼休み

14時から 音楽家及び希望者向けのセミナー

(演奏者の方は楽器をご持参ください)



講師略歴 吉田和彦

1960年、東京・中野生まれ。国立音楽大学卒業後、ミュンヘン・オイリュトミー協会の招聘により1984年渡独。仕事の傍ら長年に渡りクラウス・シルデ教授に師事。1987年よりミュンヘン・キリスト者共同体のオルガニストも務め1989年からは同音楽責任者を2012年まで務める。2002年から4年間シュトゥットガルト司祭養成大学の音楽講師も兼務。1990年より現在までキリスト者共同体儀式音楽委員会の中心メンバーとして活躍。昨秋よりミュンヘン西シュタイナー学校高等部でも音楽講座(作曲と合唱)を受け持つ。

以上の催しは久が原集会所で行われます。入場無料、会場にて自由なご寄付をお願いします。

キリスト者共同体東京集會 久が原集会所 〒146-0084 東京都大田区南久が原 2-16-19 1F
Tel/Fax : 03-3757-4917 tokyo@irisutoshakyodotai.org <http://www.kirisutoshakyodotai.org>